

福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

発表演題名	ガス抜き管内部に滞留した水のイオン比率を用いた安定化評価事例
発表学会名	第 35 回廃棄物資源循環学会研究発表会
発表者名	田中 宏和（環境部）
開催場所	つくば国際会議場（茨城県つくば市）
発表日時	令和 6 年 9 月 9 日（月）
発表内容	<p>一般廃棄物最終処分場のガス抜き管内の滞留水および浸出水の基礎的な水質項目とイオン類の存在比を用いて埋立地の安定化状態の評価を試みた。水温、ORPおよび有機物指標から、それぞれのガス抜き管近傍における安定化進捗状態の僅かな差異が評価できた。また、イオン存在率については、調査したガス抜き管内の滞留水や浸出水はメタン生成定常期からメタン発酵終末期の特徴と合致していた。さらに、浸出水水質は埋立地全体の傾向を示す代表的な指標となることが示された。一方、一部のガス抜き管ではイオンの存在率に特異性がみられ、その原因として近傍に埋め立てられた化合物の特性が関与している可能性が推察された。</p>